



南阿蘇鉄道高森駅・交流施設 / 太田浩史
ウッドデザイン賞2024最優秀賞（環境大臣賞）ほか



エバーフィールド木材加工場 / 小川次郎+小林靖+池田聖太
TECTURE AWARD（グランプリ）ほか



そらいろ保育園 / 志垣孝行
2021くまもとアートポリス推進賞



秀岳館高等学校新校舎 / 佐藤俊輔
熊本県木材利用大型施設コンクール2018



立野交流施設（立野駅） / 真道吉広
2024木材利用推進コンクール（農林水産大臣賞）ほか



熊本地震震災ミュージアム 体験・展示施設 / 大西麻貴+百田有希+産統設計
JIA日本建築大賞2024 ほか

日時／令和7年11月22日（土）13:20～17:00

場所／県庁地下大会議室（熊本市中央区水前寺6-18-1）
（定員200名）参加費無料、事前申込み優先

第1部／設計者による受賞作品発表（五十音順）

発表者／太田 浩史／ヌーブ
小川 次郎／アトリエ・シムサ
佐藤 俊輔／バオプラン熊本
志垣 孝行／志垣デザイン店
真道 吉広／ジメント
百田 有希／o+h

第2部／ディスカッション

出演者／第1部発表者
受賞施設施主・施工者
木材供給事業者等 ※ 詳細は県HPをご覧ください
コーディネーター／桂 英昭（くまもとアートポリスアドバイザー）

交流会／ホテル熊本テルサ 1階レストラン（料金5,000円）
※ どなたでもご参加いただけます

県では、くまもとアートポリスの人材育成事業として、県内の建築関係者と林業関係者が一緒になって木造建築物の魅力を発信する「モク活シンポジウム」を、2022年から毎年開催しています。

また、脱炭素（Decarbonization）社会の実現に向けた取り組みの重要度が増す中、「くまもと県産木材炭素貯蔵量認証制度」を創設し、脱炭素と木造建築の推進を行っています。

今回は、近年受賞が続く県内の木造建築物の設計者に木造建築の魅力を発表いただき、施主・設計者・施工者・木材供給者などの方々とともに「熊本の魅力を活かした新しい木造建築の可能性」を探っていくシンポジウムを開催します。



参加申込みはこちらから



イベント詳細（熊本県HP）

主催／熊本県（林業振興課・建築課）
共催／（一社）熊本県建築士事務所協会
問合せ先／熊本県建築課（アートポリス事務局 電話096-333-2537）

